

令和4年度 丹波地域 ひょうご防災リーダー講座・基礎コース受講者募集

～地域防災の担い手となるリーダーをめざしましょう！～

地域防災の担い手となるリーダーの養成講座を、7月16日（土）から3か月にわたり計4日間開講します。

激甚化する気象災害や巨大地震などに備えるため、防災分野の一流講師陣による講義に加え、避難行動ワークショップ（風水害版）など多彩なカリキュラムで構成されており、自主防災組織や地域コミュニティの防災活動に役立つ実践的な講座です。

（なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況により、中止・一部内容の変更の可能性があります。）

日程と会場

日 程	会 場
7月16日（土）	丹波篠山市民センター 多目的ホール （〒669-2321 丹波篠山市黒岡 191 TEL079-554-2188）
7月30日（土）	やまなみホール 多目的室 （〒669-3198 丹波市山南町谷川 1110 TEL0795-77-0310）
8月20日（土）	やまなみホール 多目的室
9月 4日（日）	丹波篠山市民センター 多目的ホール

受講対象 現在、自主防災組織で活躍されている方や、今後、自らの地域で積極的に地域防災の担い手として活動しようとされる方で、兵庫県内在住、在勤、在学の方
※過去に防災リーダー講座を修了し、「ひょうご防災リーダー」の称号が授与された方は受講することができません。

募集人員 60名（応募者多数の場合は、丹波地域在住・在勤・在学の方を優先したうえで、事務局にて抽選します。）

申込期間 令和4年6月20日（月）必着

受講料 無料（※教材等に一部実費負担あり）

修了要件 p2カリキュラム下段を参照願います。

講座修了者

- ・修了者には知事名の修了証と「ひょうご防災リーダー」の称号を授与します。
- ・居住地（又は勤務地）の県民局等、市町と修了者名簿を共有し、活動機会を提供します。
- ・日本防災士機構が認定する防災士試験の受験資格が付与されます。
（受験は任意。別途、日本防災士機構が定める費用が必要です。）

申込方法 「受講申込書」（以下からダウンロード可能）に記入の上、電子メール、郵送、FAXにてお送りください。

【受講申込書ダウンロード】 <http://web.pref.hyogo.lg.jp/tnk11/kikakubousai/bousairida.html>

令和4年度丹波地域ひょうご防災リーダーで検索

【送付先（電子メール）】 tambakem@pref.hyogo.lg.jp

【送付先（郵送・FAX）】 〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原688

兵庫県丹波県民局県民交流室総務防災課（担当：大前）

TEL：0795-73-3719 FAX：0795-72-3077

（受講の可否は決定次第ご連絡いたします。）



令和4年度 丹波地域ひょうご防災リーダー講座・基礎コース カリキュラム

※講義タイトルは仮称。講師等の都合により講義日、講義内容、講義の順番等を変更する場合があります。

日付	時限	時間	講師	講義名
7月16日 (土)		9:10-9:20	開講説明	
	1	9:20-10:35	関西大学 社会安全学部 教授 近藤 誠司 氏	地区防災計画と地域防災の実践活動とその課題
	2	10:45-12:00	神戸市看護大学 教授 神原 咲子 氏	感染症を含む複合災害、避難生活と公衆衛生
	3	12:45-14:00	東京大学生産技術研究所 リサーチフェロー 田中 健一 氏	避難所設置・運営について 感染症対策時の避難所ワークショップ
	4	14:10-15:25	名古屋大学 名誉教授 福和 伸夫 氏	過去の災禍に学ぶ大規模災害への備え ～主として都市、産業、建造物の立場から～
7月30日 (土)	1	9:20-10:35	関西大学 社会安全学部 教授 山崎 栄一 氏	被災者支援・災害時要援護者対策
2	10:45-12:05	東京大学 生産技術研究所 准教授 沼田 宗純 氏	地域の自主防災組織における危機管理とタイムライン	
3	12:45-14:00	関西大学 社会安全学部 准教授 奥村 与志弘 氏	南海トラフ地震・津波発生メカニズムと内陸地震(有馬高槻構造線)について	
4	14:10-15:25	元消防庁防災部長 明治大学公共政策大学院兼任講師 室田 哲男 氏	行政の危機管理(感染症対策含む)	
5	15:35-16:50	神戸大学 名誉教授 室崎 益輝 氏	地域の防災リーダーに期待すること	
8月20日 (土)	1	9:20-10:35	(株)時事通信社・静岡大学 防災総合センター 解説委員・客員教授 中川 和之 氏	災害・危機管理(コロナ対応含む)時の情報発信のあり方 ～受け手から伝え手へ～
2	10:45-12:05	国土防災技術(株) 技術本部 第二技術センター長 土佐 信一 氏	避難のあり方と避難行動ワークショップ(EVAG)〈風水害版〉 「いろいろな人の立場で考えよう、避難行動訓練 EVAG」	
3	12:45-14:00			
4	14:10-15:25	神戸学院大学 現代社会学部 教授 松山 雅洋 氏	地域防災と超広域大規模災害に備える	
5	15:35-16:50	兵庫県立大学 減災復興政策研究科 教授 阪本 真由美 氏	地域における災害時要援護者対策	
9月4日 (日)	1	9:20-10:35	神戸地方気象台 次長 川上 幸則 氏	自然災害から身を守るために -防災情報とその効果的な活用について-
2	10:45-12:05	インフォコム(株) サービスビジネス事業本部 デジタル・サステナ ビリティ事業部 危機管理主任コンサルタント 高橋 克彦 氏	事業継続計画について	
3	12:45-14:00	関西大学 社会安全学部 教授 小山 倫史 氏	地震・降雨に起因する地盤災害 (地すべり、斜面崩壊、落石など)	
4	14:10-15:25	全国災害ボランティア支援機構 代表理事 前 ひょうごボランティアプラザ所長 高橋 守雄 氏	コロナ禍における災害とボランティアについて	
		15:35-16:50	防災士資格取得試験(希望者のみ)	(開講)

【修了要件】

① カリキュラムの内、15コマ以上の出席(「避難所設置・運営について 感染症対策時の避難所ワークショップ」と「避難のあり方と避難所運営ワークショップ(EVAG)」は2コマ換算)

② 補完レポートの提出

③ 普通救命講習修了(詳細はp4をご覧ください。)

※ 当講座終了以降(9/5～)に救命講習を受講される場合、その救命講習修了をもって当講座も修了となります。

※ 各消防本部等が実施する「普通救命講習」等を直近3年以内(R1/9/3～R4/9/4の間)に修了された方は除きます。

丹波篠山市民センター

丹波篠山市黒岡191

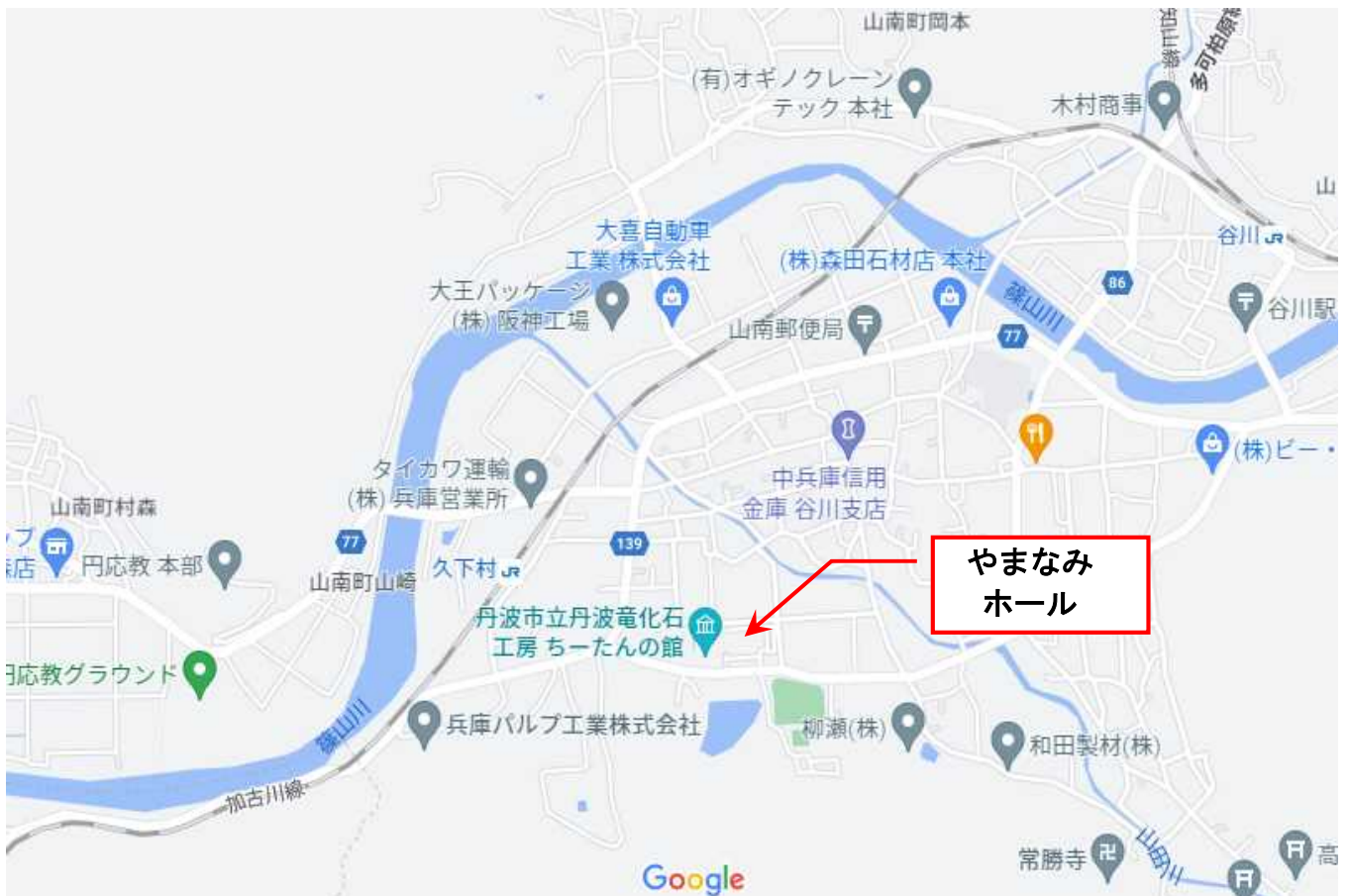
TEL: 079-554-2188



やまなみホール

丹波市山南町谷川 1110

電話 0795-77-0310



普通救命講習の受講について（各消防本部等が実施する「普通救命講習」等を直近3年以内(R1/9/3～R4/9/4の間)に修了された方は除きます。）

- できるかぎり、4回目(9/4)までに、普通救命講習を受講願います。
- ただし、4回目終了までに普通救命講習を受講できない場合でも、(注1) 防災士試験の受験は可能ですが、その場合は後日、普通救命講習を受講・修了しなければ、試験に合格しても防災士の認証登録ができません。また、「ひょうご防災リーダー」の称号授与も、後日、普通救命講習の受講・修了をもって行うこととなりますので、ご留意願います。

(注1) 普通救命講習修了の要件以外の修了要件を満たしている場合に限る。

下記①～③に記載するいずれかの普通救命講習などで受講ください。

〈丹波篠山市、丹波市在住・在勤・在学のみなさまへ〉

① 丹波篠山市消防署の「市民救命士講習会」(定員10名)

(と き) 毎月(9月を除く)第1土曜日、9時～12時

(場 所) 丹波篠山市消防署(丹波篠山市北40-2)

(問い合わせ先) 丹波篠山市消防署 079-594-1119

※今回のひょうご防災リーダー講座受講生にかぎり、丹波市在住者の方でも受講ができます。(令和5年3月実施分まで)

詳しくはこちらへ↓ もしくは **2022年度市民救命士講習会 丹波篠山市**で検索

<https://www.city.tambasayama.lg.jp/soshikikarasagasu/shobouhombu/syobokyukyu/16091.html>

各自で、上記「問い合わせ先」の市消防署へ申し込み願います。

② 8月5日(金)に実施する普通救命講習会(定員10名)

(と き) 8月5日(金)13時30分～16時30分

(場 所) 丹波市消防本部(丹波市柏原町母坪371-1)

(問い合わせ先) 丹波県民局県民交流室総務防災課(事務局)

0795-73-3719 担当:大前

・受講申込書の「普通救命講習の受講予定について」「②8/5(金)実施の普通救命講習に参加予定」欄に「○」を記入してください。

・応募者多数の場合は、丹波地域在住・在勤・在学の方を優先したうえで、事務局にて抽選いたします。抽選に外れた方は、上記①等の普通救命講習を受講願います。(抽選結果については、後日郵便等でお知らせします。)

〈丹波篠山市、丹波市在住・在勤・在学以外のみなさまへ〉

③ 丹波篠山市、丹波市以外の消防署等で実施する普通救命講習を受講願います。